

個人消費の拡大も期待しにくく 景気 消費の低迷は続く

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の150社。2位が「原材料価格の上昇」の110社。「取引条件の悪化」が50社で3位。
- ★ 「業況に与える主な要因（2つ回答）」について、1位が「個人消費」で105社。2位が「原油・原材料価格」の101社とこの2つが主な要因に挙げられている。続いて3位は「住宅着工件数」の34社。
- ★ 「現在の雇用人員」について、8割弱の169社（78.2%）が「適正」と回答。「不足」が29社（13.4%）で、「過剰」が18社（8.3%）

平成20年1～3月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

平成20年4月に実施した第72回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が72回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は221社（小売業61社、卸売業31社、製造業40社、建設業41社、運輸・交通業15社、観光・サービス業33社）で回収率は44.2%。

【概況】

今期（1～3月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲41.6と、3ヶ月前の前回調査▲23.1から18.5ポイント悪化した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の0.9%、「やや好転」が13.7%で、逆に「やや悪化」が41.6%、「かなり悪化」が14.6%だった。同様に、売上DIも18.1ポイント悪化して▲34.1。採算DIについても19.4ポイント悪化して▲54.4。前回調査よりDI値は軒並み20ポイント近く悪化している。季節的な要因もあるが、原油（ガソリン、軽油等）や原材料などの値上がり分を価格転嫁出来ていないことも影響していると思われる。その証として、原材料（商品）仕入価格は60.2とさらに上昇傾向にある。

今回事業所に聞いた「業況に与える主な要因」について、一番多かったのが「個人消費」の105社。そのような中で、同じく事業所に聞いた「平成20年度の従業員の給与が平成19年度と比べてどのようになるか」については、4分の3近くの155社（74.2%）が「ほぼ横ばい」と回答。「ダウンする」と回答した企業22社（10.6%）と合わせて約85%の177社で給与のアップが見込めない結果となり、個人消費の拡大も期待しにくいように思われる。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

| | |
|------|---------------|
| 業況DI | （好転割合）－（悪化割合） |
| 売上DI | （増加割合）－（減少割合） |
| 採算DI | （好転割合）－（悪化割合） |

業況は、全業種合計で今期▲41.6。業種別では6業種すべてでマイナス幅が悪化した。特に、製造業が前期▲16.3から今期▲42.5、同じく建設業が▲19.1から▲47.5、観光・サービス業も▲12.0から▲25.8とこの3業種で2倍以上悪化の数値を示している。

売上は、全業種合計で今期▲34.1。業種別では、業況同様すべての業種でマイナス幅が悪化した。特に、卸売業が▲51.6、運輸・交通業が▲53.3と、この2業種が大幅な減少傾向にある。

原材料(商品)仕入価格は、全業種合計で今期60.2。業種別では、建設業、運輸・交通業を除く4業種でマイナス幅が上昇した。経営上の問題点でも回答企業の半数が「原材料価格の上昇」を挙げており、依然として高値で推移しているように思われる。

採算は、全業種合計で今期▲54.4。業種別では、業況、売上同様すべての業種でマイナス幅が悪化した。特に、建設業（▲68.3）と運輸・交通業（▲69.2）では、DI値がマイナス70近くまで達しており非常に厳しい状況が続く。

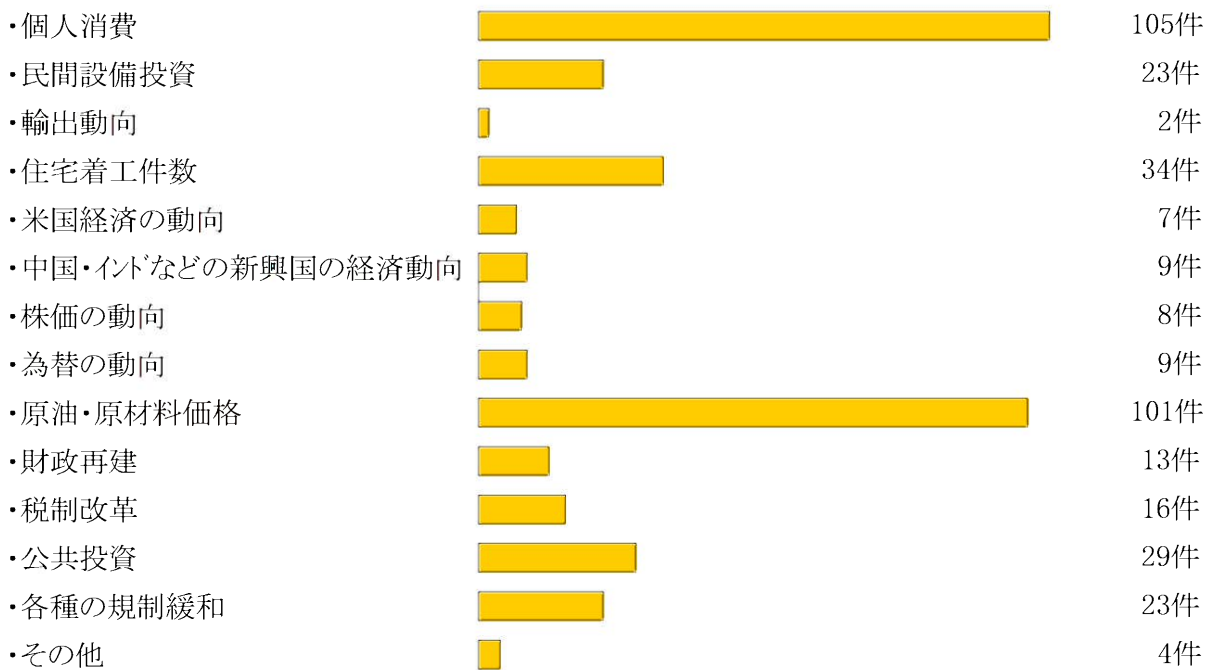
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



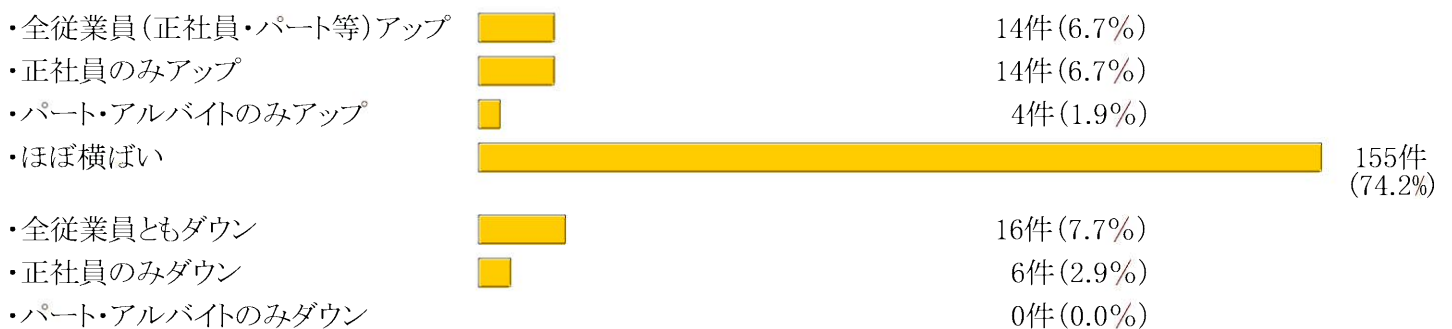
【現在の雇用人員について】



【業況に与える要因について。主な要因は何だと思えますか?】(2つ回答)



【平成20年度、従業員の給与は平成19年度と比べどのようにする(なる)とお考えですか?】



【業況DI】

| | 前期に比べて | 来期の見通し |
|-------|--------|--------|
| 全業種 | ▲ 41.6 | ▲ 39.3 |
| 小売業 | ▲ 35.5 | ▲ 46.7 |
| 卸売業 | ▲ 54.8 | ▲ 9.7 |
| 製造業 | ▲ 42.5 | ▲ 44.7 |
| 建設業 | ▲ 47.5 | ▲ 67.5 |
| 運輸・交通 | ▲ 53.3 | ▲ 26.7 |
| サービス業 | ▲ 25.8 | ▲ 16.7 |

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

| | 前期に比べて | 来期の見通し |
|-------|--------|--------|
| 全業種 | ▲ 34.1 | ▲ 36.8 |
| 小売業 | ▲ 21.1 | ▲ 40.4 |
| 卸売業 | ▲ 51.6 | 0.0 |
| 製造業 | ▲ 33.3 | ▲ 37.8 |
| 建設業 | ▲ 39.0 | ▲ 77.5 |
| 運輸・交通 | ▲ 53.3 | ▲ 20.0 |
| サービス業 | ▲ 25.8 | ▲ 20.7 |

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

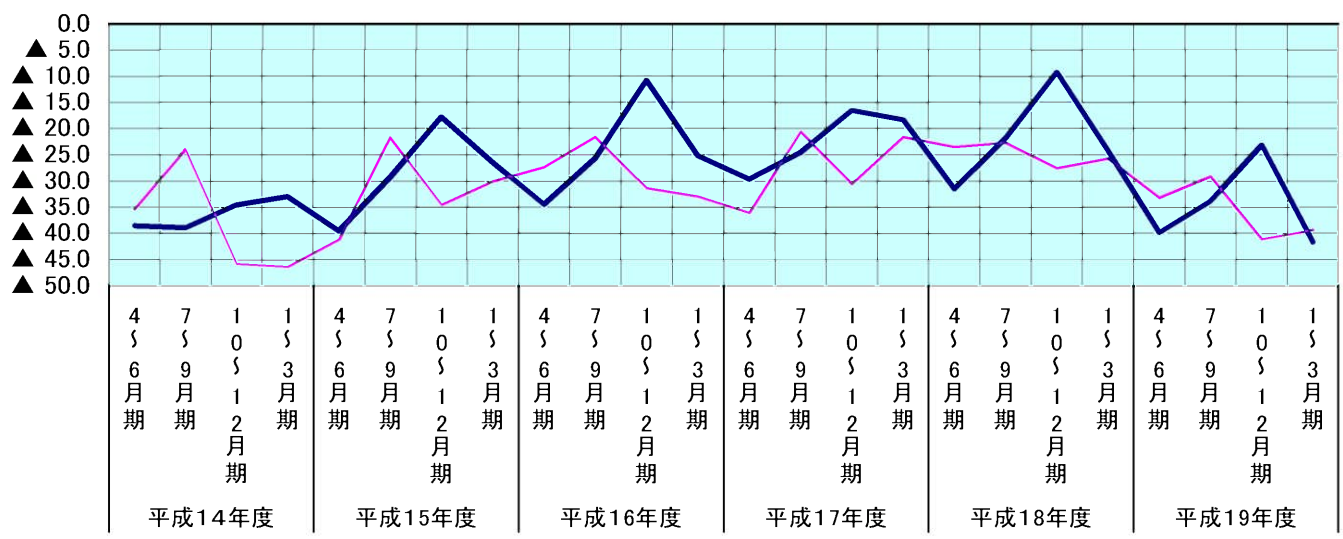
| | 前期に比べて | 来期の見通し |
|-------|--------|--------|
| 全業種 | ▲ 54.4 | ▲ 54.1 |
| 小売業 | ▲ 45.2 | ▲ 60.0 |
| 卸売業 | ▲ 63.3 | ▲ 16.7 |
| 製造業 | ▲ 43.6 | ▲ 54.1 |
| 建設業 | ▲ 68.3 | ▲ 85.0 |
| 運輸・交通 | ▲ 69.2 | ▲ 38.5 |
| サービス業 | ▲ 53.1 | ▲ 44.8 |

(好転割合－悪化割合)

全業種

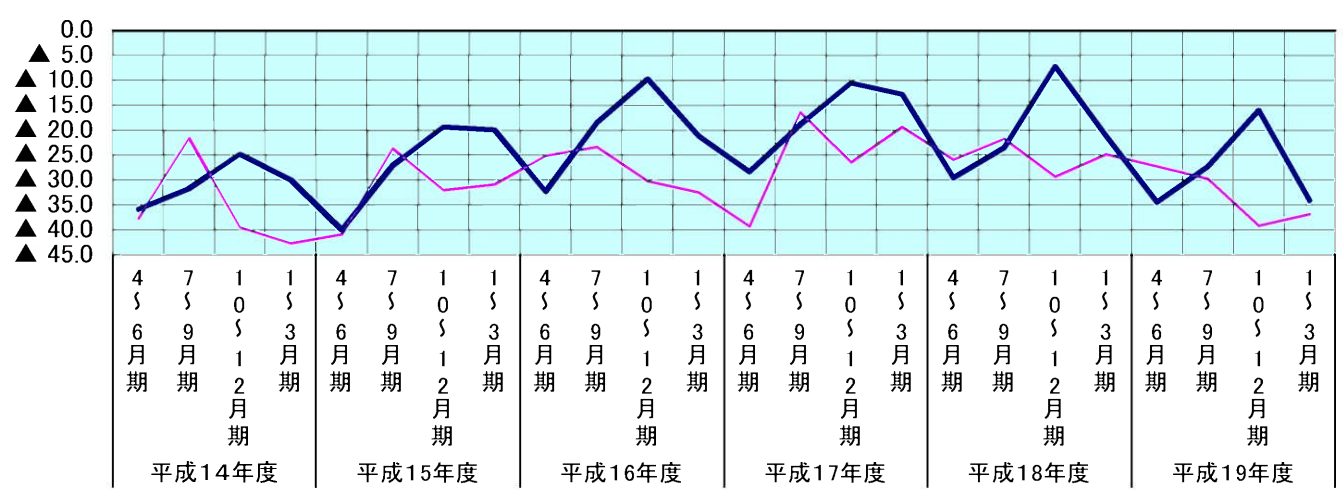
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



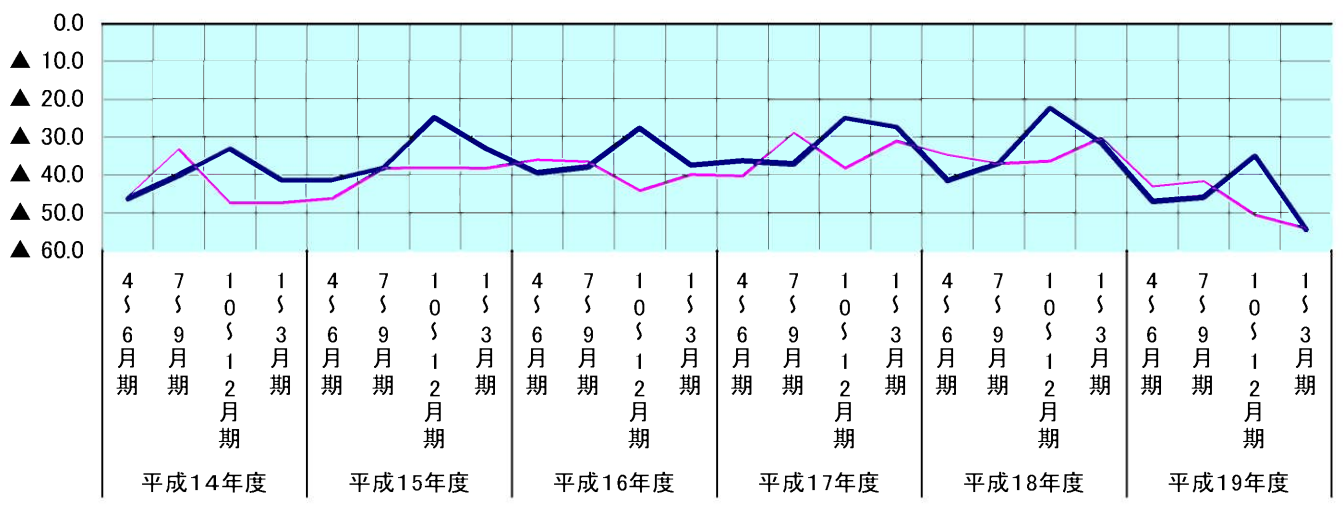
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し



























採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

| 業 種 | 項 目 | 業 況 | 売 上 | 採 算 |
|------------------|--------------------|---|--|---|
| 小 売 業 | 1 月 ～ 3 月 実 績 |  |  |  |
| | 4 月 ～ 6 月 見 通 し |  |  |  |
| 卸 売 業 | 1 月 ～ 3 月 実 績 |  |  |  |
| | 4 月 ～ 6 月 見 通 し |  |  |  |
| 製 造 業 (工 業) | 1 月 ～ 3 月 実 績 |  |  |  |
| | 4 月 ～ 6 月 見 通 し |  |  |  |
| 建 設 業 | 1 月 ～ 3 月 実 績 |  |  |  |
| | 4 月 ～ 6 月 見 通 し |  |  |  |
| 運 輸 ・ 交 通 業 | 1 月 ～ 3 月 実 績 |  |  |  |
| | 4 月 ～ 6 月 見 通 し |  |  |  |
| 観 光 サ ー ビ ス 業 | 1 月 ～ 3 月 実 績 |  |  |  |
| | 4 月 ～ 6 月 見 通 し |  |  |  |

| 景気天気図の説明 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |  |
| 大変良い | 良い | まあまあ | 少し悪い | 悪い | 大変悪い |